

教員採用試験

合格体験記

Successful experience

Teacher
recruitment exam



Jundai



健康栄養学科 M.O.さん

特別支援学校 (中高家庭) 現役合格

◆“純大”の魅力とは…◆

- ・先生方からのサポートが手厚いこと。
→心配なことや悩みがあった時は、すぐに相談に行けるような雰囲気があり、とても有難かったです。
- ・専門的な知識を身に付けられること。
- ・グループ活動が多く、友人と高め合いながら成長できること。
- ・大学の雰囲気が良いところ。

教員を目指した理由

高校生の頃、恩師に出会ったことがきっかけで、教員を目指すようになりました。専門的な教科指導のほか、部活動指導にも興味を持ち、高校の教員になりたいという思いが強くなりました。家庭科という教科を選んだ理由は、幼い頃から料理や手芸が好きだったことありますが、高校で生活科学科という家庭科専門の学科で学び、家庭科という教科の面白さを知ったからです。

実習の最後に生徒からもらった
プレゼントは宝物です！



部活動の試合のお手伝い
にも行きました！

採用試験を受けてみて

本試験日の朝は、とても緊張していましたが、いざ試験が始まると緊張もほぐれ、いつもの自分で受験することができたと思います。厳しい面接もあると聞いていましたが、面接官はとても優しく話を聞いてくださり問題なく終えることができました。実技対策は試験直前まであまりできず、不安いっぱいな状況で試験日を迎えました。どれだけ練習をしてきたかが大切だと思うので、日頃からミシンを使ったり、手縫いの練習をしていると良いと思います。筆記対策は、空いた時間に友人とクイズ形式で問題を出し合うなど、お互いに協力しながらコツコツと勉強を続けました。教育実習や卒業研究が重なり忙しい期間でしたが、友人と声を掛け合いながら乗り越えることができました。

後輩へのメッセージ

管理栄養士と教職の勉強の両立を図ることは大変だと感じることもあるかもしれませんが、先生方のサポートや友人と励まし合うことで楽しく乗り切ることができると思います。教育実習も本当に勉強になることが多く、良い思い出になるとと思います。息抜きもしながら頑張ってください！！応援しています。

